

Title	寄贈交換雑誌目録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1961
Jtitle	史学 Vol.34, No.2 (1961. 12) ,p.129(249)- 129(249)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19611200-0129">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19611200-0129</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

clerk であり又大學内の居住者たるが故に、自己に對する訴訟に於いて裁判官たる資格がありと主張された。裁判官の意見は分れた。この討議は Private Law Scheme に於いて進められてゐる。即ち、賛成側は、國王の特急に於いて、かかる権限が認められてゐるとの理由からではなく、自己に對する訴訟に於いて裁判官たることが prejudicial である(1) ことも又 inconvenient であるなどの根據に立つてゐる。かくの如きが Private Law Scheme についてはある。

又 Selden Society 版 Year Book, 1. Henry VI その他

の「制定法」に關するの諸例 M.21 H. 7. 17, pl 28, M.10 H 6

8. pl. 30 等も *meum et teum* の adjudication と異なるに全く private law scheme に於いて行はれてゐる。

又 Thorne 教授はイングランドに於いて「制定法」と「普通法」と同一の原理によつて運用されてゐたことが、兩者の融合を助けた一因であつたとしてゐる。

註(1) M 8 H 6, 18~21

註(2) Private law Scheme 一般については Plucknett; "Lancastrian Constitution," in Tudor Studies (London 1924).

寄贈 交換雜誌目錄

- |                     |           |                     |           |                 |              |
|---------------------|-----------|---------------------|-----------|-----------------|--------------|
| 史學雜誌 七〇一~八          | 史學會       | 北大史學 七、八            | 北大史學會     | 神道學 二八~三〇       | 神道學會         |
| 史林 四四一~四            | 史學研究會     | 歷史評論 一二七~一三四        | 民科歷史部會    | 岩手史學研究 三六、三七    | 岩手史學會        |
| 史學研究 七七、七八、七九合併號、八〇 | 會         | 歷史學研究 二四八~二五八       | 歷史學研究會    | 立正史學 二五         | 立正史學會        |
| 八一、八二 廣島史學研究會       | 會         | 史觀 六〇~六二            | 早稻田大學史學會  | 近世史研究 三一        | 大阪歷史學會近世史部會  |
| 歷史地理 九〇一            | 日本歷史地理學會  | 信濃 一二一七~一二、一三一~一〇   | 信濃史學會     | 立命館文學 一八八~一九六   | 立命館大學人文學會    |
| 日本上古史研究 五一~一〇       | 日本上古史研究會  | 藝林 一二一~一四           | 藝林會       | 國學院雜誌 三五年十二月    | 三六年一月~九月     |
| 日本歷史 一四九~一六〇        | 日本歷史學會    | 考古學雜誌 四六一三、四        | 日本考古學會    | 史窓 一七、一八合併號     | 京都女子大學史學會    |
| 國史研究 二五~二七          | 弘前大學國史研究會 | 史苑 二一~二、二三~一        | 立教大學史學會   | 郷土よこはま 二四~二七    | 横濱市立圖書館郷土資料室 |
| 史淵 八二、八三            | 九州史學會     | 續日本紀研究 七一~一、一二、八一~一 | 八 續日本紀研究會 | 文化 二四一三、四、二五一、二 | 東北大學文學部      |
| 社會經濟史學 二六~四、五合併號    | 二六        | 天理大學學報 三三~三五        | 天理大學人文學會  |                 |              |
| 一七、二七一、二            | 社會經濟史學會   |                     |           |                 |              |